



Fiery アカウント

よくある質問



FAQ

Fiery アカウントとは何ですか？

このアカウントは、Fiery®の製品やサービスで使います。Fiery ユーザーは、このアカウントを通じてさまざまなメリットを享受できます。

Fiery アカウントには、どのようなメリットがありますか？

Fiery アカウントをご利用いただくことで、ビジネスや生産性の面で多くのメリットが得られません。以下のことが可能です。

- Fiery Software Manager から Fiery ソフトウェアをダウンロードして最新の状態に維持
- 無料の Fiery IQ™アプリケーションを利用してプロダクションに関するインサイトを獲得し、データ主導の意思決定を実現*
- Fiery Command WorkStation®のワークスペース設定を Fiery IQ クラウドに保存してバックアップおよび共有*
- Fiery Makeready ライセンスを Fiery IQ クラウドで安全かつ便利に保管*
- Fiery 管理と Fiery ColorGuard™を無料で 30 日間試用*

*対応状況とコストは接続先のプリンターによって異なります。

Fiery アカウントのメリットは、全種類の Fiery サーバー、全プリンター接続で共通ですか？

いいえ。Fiery XF と Fiery proServer のユーザーは、上記の機能の一部が利用できません*。ただし、Fiery アカウントで Fiery Software Manager を使用することにより、ソフトウェアのダウンロードが効率化されます。また、Fiery Software Manager にログインすると、Fiery アカウントに自動的にログインして Fiery Command WorkStation を使用することができます。そうすると、Fiery IQ で直接サポートされるプリンターをご利用の場合に、同じ便利な場所からアカウントを管理できるため、利便性が向上します。

いつから利用できますか？

Fiery アカウントは 2023 年 10 月からご利用いただけます。Fiery Command WorkStation 7.0 の英語版リリース、Fiery IQ、Fiery ColorGuard のワールドワイドリリースと同日に提供されます。Fiery ユーザーには、随時、最新情報をお届けします。

今後、Fiery 製品を使用するためには、Fiery アカウントが必須になるのですか？

Fiery アカウントの提供開始後は、Fiery Software Manager 7.0 以降を使用してソフトウェアをダウンロードしたり更新したりする際に Fiery アカウントが必須となります。また、Fiery Dashboard を使用したり Fiery Command WorkStation のワークスペース設定をバックアップしたりするなど、Fiery IQ クラウドアプリケーションや Fiery IQ クラウドサービスを利用する際も Fiery アカウントが必要となります。

ただし、Fiery Command WorkStation 7 がプリインストールされた Fiery サーバーの場合、サーバーの使用を開始するうえでオペレーターまたはインストーラーにアカウントは必要ありません。また、Fiery Command WorkStation の一般的な日常用途であれば Fiery アカウントにログインする必要はありませんが、ログインしたままにすることで Fiery アカウントのすべての機能をすぐにご利用いただけます。

Fiery サーバーがインターネットに接続されていない場合は、Fiery ダウンロードセンターから Fiery Command WorkStation Package をダウンロードした後、そのソフトウェアパッケージを Fiery サーバーにコピーしてインストールしてください。

Fiery アカウントは、Fiery Software Manager 内から作成するのが一番簡単です。Fiery アカウントの作成には、Fiery サーバーを所有する会社の従業員としての情報を使用します。このことが極めて重要なのは、Fiery アカウントを持つ、同じ職場で働くすべての人が会社のリソースにアクセスできるようにするためには、ご利用のアカウントを会社の情報と正しく関連付ける必要があるからです。

Fiery アカウントは無料ですか？

はい。すべてのユーザーが無料で利用できます。

EFI IQ アカウントは持っています。同じものですか？

いいえ。同じものではありません。Fiery アカウントは新しいタイプのアカウントです。

ただし、すでに EFI IQ をお使いの場合、既存の IQ アカウントのログイン情報をそのまま新しい Fiery アカウントでご利用いただけます。特に何もする必要はありません。

EFI IQ アカウントを保有している場合、何かすべきことはありますか？

特にありませんが、切り替えが行われること、すべてのユーザーに Fiery アカウントが作成されること、会社の関連付けはすべて維持されることを理解しておいてください。

EFI IQ アカウントは完全に廃止されるのですか？

はい。ただし、一部のソフトウェアの以前のバージョンでは理論上、引き続き EFI IQ アカウントが参照されます。とはいえ、前述のように、アカウントのログイン情報は、EFI IQ アカウントと Fiery アカウントの両方で使用できます。

EFI IQ は廃止されるということですか？

まったく逆です。EFI™ IQ™は Fiery® IQ™にリブランドされます。EFI IQ クラウドサービスは Fiery IQ クラウドサービスになります。Fiery アカウントは本人を認証したり、それらのアプリケーションやサービスにアクセスしたりするための手段となります。

Fiery アカウントを設定するために必要な情報を教えてください

最初のステップで必要となるのは、名前、会社のEメールアドレス、パスワードの設定、居住国の選択のみです。これで、Fiery Software Manager から Fiery ソフトウェアをダウンロードできるようになります。ただし、Fiery アカウントのメリットを余すことなく利用するためには、もう1つ重要なステップがあり、Fiery アカウントを会社に関連付ける必要があります。

なぜ Fiery アカウントを会社に関連付ける必要があるのですか？

会社には多くの共有リソースがあるかと思います。プリンター、さまざまなクライアントワークステーション、ライセンスなどです。ご自身や同じ職場で働く人がそれらの同じリソースを監視、共有したいと考えたとき、それを可能にする共通の基盤が、会社に関連付けとなります。

「会社」とは何ですか？

ほとんどの場合、「会社」とは、ご自身が勤務する組織を指します。監視と共有の対象となるプリンターやリソースを所有する組織です。

ただし、拠点が複数ある大規模な組織に勤務している場合、「会社」が拠点を意味することもあります。そのため、関連付けの対象となる「会社」が、*FieryPrint-London*、*FieryPrint-Paris*、*FieryPrint-New York*、*FieryPrint-Rome* など、1つの組織に複数存在することも考えられます。一方、すべての拠点をまとめてプリンターを監視し、必要に応じてリソースを共有する場合、「会社」は単に *FieryPrint* を指します。

Fiery アカウントを会社に関連付けるにはどうすればよいですか？

Fiery IQ 内から Fiery アカウントを作成した場合、または会社に既存の EFI IQ アカウントがある場合、会社の関連付けはすでに存在します。この接続がサインアッププロセスで必要となります。

Fiery Software Manager、Fiery Command WorkStation、または fiery.com から Fiery アカウントを作成した場合、会社情報を入力する際に2通りの方法が考えられます。1) 該当する会社を弊社が検出した場合、お客様は、その会社を追加するための承認依頼をいずれかのアカウント管理者に送信できます。2) 関連付けの対象となる既存の会社がない場合は、単に会社を新規作成します。この処理は、いくつかの単純な手順で行えます。



注意：会社を作成したユーザーは、管理者の1人として割り当てられますが、そのロールは後から、つまり別の管理者を定義した後で変更できます。

Fiery アカウントに対して自分の会社がすでに関連付けられているかどうかを調べることはできますか？

事前に調べる必要はありません。該当する会社が存在するかどうかは、会社の情報を入力する際にシステムによって自動的にチェックされます。

1つのEメールアドレスで複数の会社アカウントに関連付けることはできますか？

はい。ただし、管理者またはオペレーターになることができるのは1つの会社に限られます。サポートロールになることができる会社の数に制限はありません。

Fiery アカウントには、どのようなレベルのロールがありますか？

ロールは、Fiery アカウントを会社に関連付けるときに、Fiery アカウントの所有者に割り当てられます。以後、これらのロールが存在し、Fiery IQ で定義されます。ロールは管理者、オペレーター、サポートのいずれかになります。

「会社アカウント」を実際に「所有」するのは誰ですか？

会社を作成した Fiery アカウントの所有者が自動的に管理者になります。さらに別のユーザーを「オペレーター」、「サポート」、「管理者」として招待することができます。新しいユーザーが Fiery アカウントへの参加をリクエストすると、「会社アカウント」のすべての管理者にそのリクエストが送信され、その中の任意の管理者が新しいユーザーを承諾し、ロールを割り当てることができます。「会社アカウント」の所有権は、会社の全管理者、つまり、管理者のロールを持つユーザー間で共有されます。

会社から Fiery アカウントの関連付けを解除することはできますか？

はい。アカウント所有者は、会社の関連付けを解除したり、新たに会社を作成したり、別の会社を追加し（関連付け）たりすることができます。

会社に関連付けられた Fiery アカウントを持つ人物が退社するときはどうすればよいですか？

退社する人が唯一の管理者とならないようにすることが大切です。その場合は、別のユーザーをオペレーターから管理者に切り替える必要があります。複数の管理者が会社に存在すれば、退社する人の Fiery アカウントと会社との関連付けを解除するだけで済みます。

Fiery アカウントへのログイン後は、ログイン状態が維持されるのですか？

はい。Fiery アカウントのログイン永続性を示す例をいくつか紹介します。

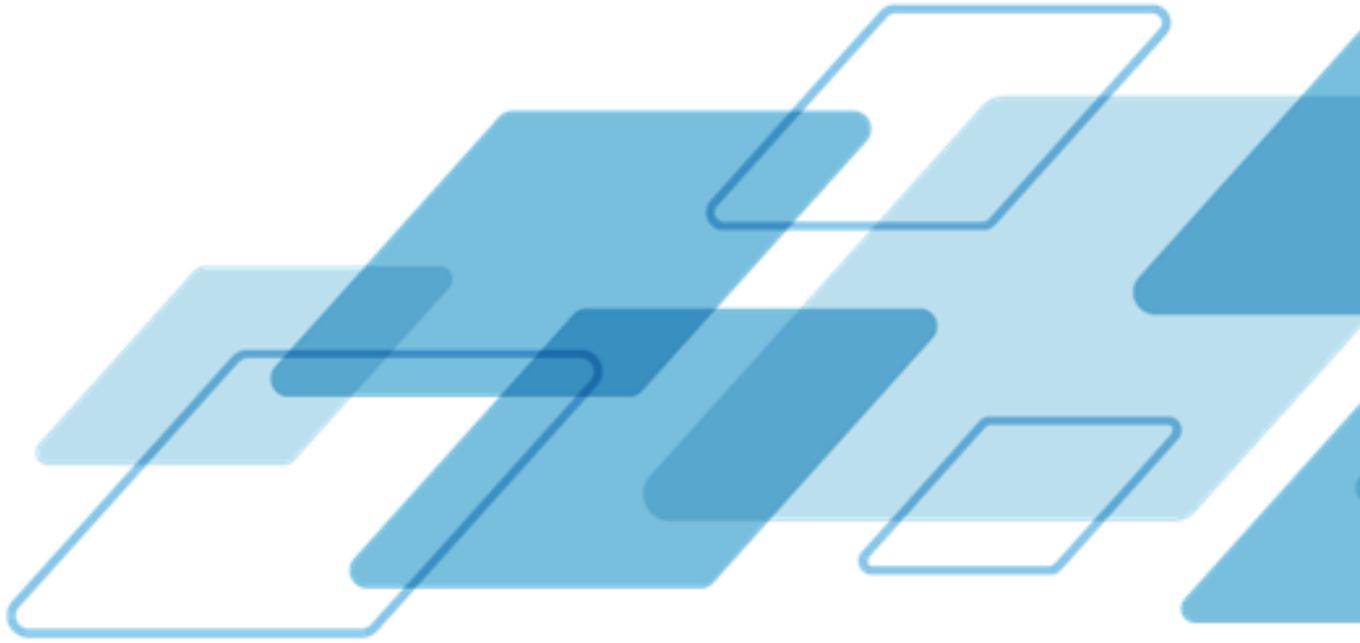
Fiery Software Manager にログインした後で Fiery Command WorkStation を開くと、Fiery アカウントに自動的にログインします。ログインした状態で Command WorkStation を終了した後、再起動し、再度開いても、ログイン状態が維持されます。

Fiery アカウントにログインすることと、Fiery サーバーにログインして Command WorkStation に接続することは異なるのでご注意ください。

同じことは、Fiery アカウントのログイン情報を使用して Fiery IQ にログインする場合にも当てはまります。ログアウトしない限り、後続のセッションでもログイン状態は維持されます。

ただし、アカウントのアイドル状態が 25 日を超えた場合は、再度ログインする必要があります。

更新日：2023 年 9 月 20 日



For more information, please visit fiery.com.



Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with Fiery, LLC products and services.

ColorGuard, ColorRight, Command WorkStation, ColorWise, Fiery, the Fiery logo, Fiery Compose, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery Edge, Fiery Essential, Fiery HyperRIP, Fiery Impose, Fiery Impress, Fiery ImageViewer, Fiery Intensify, Fiery JobExpert, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Prep-it, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery TrueBrand, FreeForm, MicroPress, IQ, PrintMe, RIPChips, RIP-While-Print, Spot-On, Spot Pro, and WebTools are trademarks or registered trademarks of Fiery, LLC and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries. All other terms and product names may be trademarks or registered trademarks of their respective owners and are hereby acknowledged.

© 2023 FIERY, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.